

使用方法・選定方法(センサー用保護チューブとして使用する場合)

■ コネクター ネジ止めタイプ・接着タイプの特長

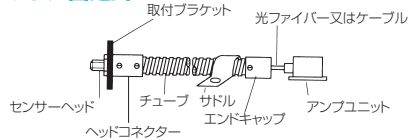
ネジ止めタイプ:現場に合わせてチューブ長さ変更可・脱着が容易・高温使用可
 接着止めタイプ:コネクターの外径細い・振動に強い・低価格

■ 選定方法

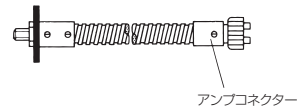
- 1.コネクターネジ止めタイプか接着タイプを決定する。
- 2.センサーユニットのヘッド形状(ネジサイズ×ピッチ・円柱型外径)と光ファイバー及びケーブル外径により、ヘッドコネクターを選定する
→P022~P023
- 3.右の使用例参照に端末金具を決める→P023~P024
- 4.チューブを選定する(ファイバー径よりも太いサイズを選ぶ)
→P002~P003

⚠選定方法がわからない場合、使用される各社センサーの型番を当社にご連絡いただければ当社で選定致します。フリーカットでないタイプやセンサーヘッド形状に合うヘッドコネクターがない場合は当社にご相談下さい。

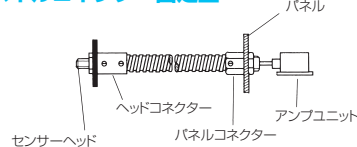
● サドル固定式



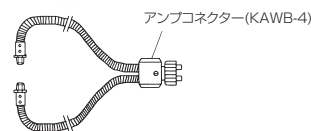
● 反射アンプ直付型



● パネルコネクター固定型



● 透過型アンプ直付型



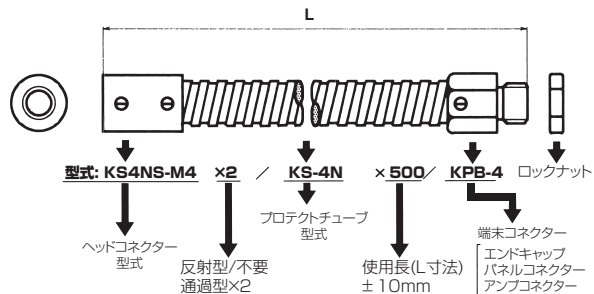
ご注文方法

1. 当社にてアッセンブルの場合

チューブはファイバーを傷つけない為に、指定長にカット、内・外端面バリ取り後、1本からアッセンブルします。
 (L=500mmと1000mmが標準長ですが、任意の長さで製作します。)

⚠透過型について
 KAWB-4が付く透過型はP026の図19の形状となります。それ以外の透過型は同じ物が2本で、1セットとなりますので、注文数1の場合、同じ物が2本納品されます。

接着止めタイプについて
 接着止めタイプの場合、耐熱温度は-40~+80℃となります。(当社製作品)
 但し、当カタログ記載の接着剤・ハイスーパー5は常温範囲内で御使用下さい。



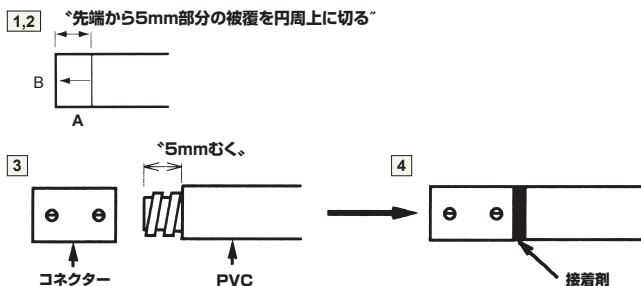
2. ユーザー様にてアッセンブルする場合

チューブとコネクターは別々に注文して下さい。
 チューブは切り売りします。
 コネクターは、バラ売りもします。

● 防水タイプチューブKSPに各種コネクター接続方法
 チューブの端末を少し剥ぎ、コネクターをネジ込んで取り付ける。
 付け根にボンドを少しつけると更に強度と防水性が増します。

PVCの剥ぎ取り方法
 1.A部で円周上にカッターで切れ目を入れる。
 2.AからB方向にカッターで切れ目を入れる。
 3.PVCを剥ぎ取る。
 4.コネクターをチューブにねじ込む。

●各種コネクターでネジ止めタイプを使用時に、強い振動などがある場合、ボンドと併用して下さい。



光ファイバー
 センサーケーブル
 保護チューブ

医療機器向け
 チューブ

強化型光ファイバー
 ケーブル

光ファイバー
 保護アクセサリ
 その他

フレックス&
 コネクター

フレックス用
 アクセサリ

アダプター

プラスチック
 フレックス&
 コネクター

配線後収納用
 束線保護
 チューブ

ノイズ対策品

メカ口部品・
 熱対策商品

ケーブル
 グランド

電子コネクター

ボックス

ケーブル&工具

熱収縮チューブ

プラスチック
 チューブ

タイコンチューブ

ゴム&エラストマー
 チューブ

パイプ

ホース&ダクト
 (液体用)

ホース&ダクト
 (気体用)

ホース&ダクト
 (固体用)

ホース&ダクト
 (耐熱用)

シール継手
 (フッ素樹脂製)

シール継手
 (ステンレス・
 真鍮製)

シール継手
 (樹脂製)

ワンタッチ継手

タケノコ型
 チューブ・
 ホース継手
 (樹脂製)

金属製ホース
 継手・
 変換ソケット

樹脂製変換
 アダプター

樹脂製逆止弁・
 フィルター

カプラー
 (金属・樹脂製)

カンタッチ

フッ素樹脂製
 パルプ

その他パルプ・コック

極細チューブ用
 継手

ホースバンド

切断工具

ゴム塗料・フッ素
 コーティング・
 接着剤・シート・
 テープ・その他

技術資料